

“今年も記録的な猛暑となりました”。このあとがきを執筆しているのは5月で、まだ朝晩は肌寒さを感じますが、本誌が発行される8月は、毎年恒例になってしまった喜ばしくない暑さの記録更新の言葉が飛び交いそうです。

記録更新といえば、こちらは毎日のように報道される「ヒューマノイド」の記録更新があります。トップアスリートのように時速約35 km/hで走ったとか、ハーフマラソンではヒトの記録を超えたとか、さらには汎用的な作業を学習する能力の指標(LIBERO)や、世界そのものをどれだけ理解して予測できるかの指標(WorldArena)などが生み出され、そのスコアも日々更新されています。このような発展的な記録更新のニュースは喜ばしく(同時に畏怖の念も抱かせますが)、指数関数的に進化している時代を生きていることを楽しみ、10年後の未来に対する「期待」と「驚異」の感情が交錯する日々を過ごしています。皆さまはいかがでしょう。

さて、本特集号のテーマは「筋疾患のアップデート」です。難治性疾患も多い領域ですが、日々の研究による病態の理解、それに伴う臨床検査のあり方や課題など、最新の話題を提供して非常に中身の詰まった特集となっております。

「筋肉」で思い出しますのは、私が就職して間もない頃に遭遇した、初診外来でCKが3,500 U/Lを超えた症例です。慌てて主治医に緊急異常値として報告し、先生もびびくりして心電図やCK-MBなどの追加検査を行いました。後から何うと、患者さんは“前日に柔道の試合をした”，とおっしゃっていたそうで

す。運動でこれほど筋肉から逸脱し血清CK活性が上がるものかと疑問に思い、職場の皆さんと激しく(?)バドミントンをして採血してみたところ、当時20代の私は900 U/Lくらい、40代の先輩技師は2,000 U/Lを超えました。生のデータに驚き、自分の手を動かして確認してみるという経験が何より深く印象に残るということ、これは教員になった今の私の教訓の1つになっています。高校の頃、器械体操部だった私は筋肉にそれなりのこだわりがあり、トレーニングした後の筋肉痛が快感という、はたから見れば奇異なヒトであつたことも懐かしい思い出です。今は見る影もないその筋肉を、そろそろ再起させたいところです。

今のところ、ヒューマノイドにはヒトのような筋肉はなく、高性能駆動モーターがその代わりを果たしています。一方、ヒトの筋肉は単なる動力源ではなく、負荷や環境に応じて自らを華麗に変化させ、傷つけば自己修復する、という適応システムを備えています。記録を更新しつづけるヒューマノイドにもやがてこのような環境に適応し自己修復するバイオニックな筋肉が実装され、さらなる飛躍的進歩を遂げる時代が来るかもしれません(さすがに痛みを快感とは思わないでしょうが)。

そんな未来の想像だけでなく、まずは、生身の身体の神秘を解き明かす目の前の仕事と本特集の知識のアップデートが必要です。それと同時に、ヒトの素晴らしい筋肉の自己修復能に思いを馳せながら、少し運動して自分の筋肉こそ修復しなくてはと痛感する今日この頃です。

(大川龍之介)

編集顧問 濱崎 直孝 山田 俊幸

(五十音順)

編集同人 猪狩 淳 池田 康夫 伊藤 喜久 岩田 敏 大久保昭行 小沢友紀雄
片山 善章 河合 昭人 軽部 征夫 坂本 穆彦 佐藤 尚武 関谷 紀貴
高橋 正宜 中 恵一 本田 武司 三浦 純子

編集委員 柳原 克紀(主幹) 大川龍之介 藤崎 純 涌井 昌俊

臨床検査 (第70巻第8号) 2026年8月15日発行(毎月1回15日発行)

発行 株式会社 医学書院
代表取締役 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

<https://www.igaku-shoin.co.jp>

編集室連絡先 rin-ken@igaku-shoin.co.jp

商品・定期購読の送付先変更・その他のお問い合わせ先

<https://www.igaku-shoin.co.jp/inquiry>

定価: 2,530 円(本体 2,300 円+税 10%)

2026 年年間購読料(送料弊社負担, 2 冊の増大号を含む 12 冊)

冊子版 36,300 円 電子+冊子版/個人 41,778 円

電子版/個人 33,660 円

担当 溝口・松井・田村・應利

印刷所 (株)アイワード

広告・別刷のお問い合わせ先

(株)文京メディカル (03)3817-8036

医学書院 販売・PR 部 (03)3817-5696 pr@igaku-shoin.co.jp

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2026, Printed in Japan.

・本誌に掲載された著作物の複製権、上映権、公衆送信権(送信可能化権を含む)、口述権、譲渡権、貸与権、翻訳・翻案権(著作権法

第27、28条の権利を含む)は株式会社医学書院が保有します。

・本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・**JCOPY** (出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

・医学書院ホームページ(インターネット)は <https://www.igaku-shoin.co.jp> です。

「臨床検査」URL <https://www.igaku-shoin.co.jp/journal/542>

・「臨床検査」は、株式会社医学書院の登録商標です。